

## 「麻しん」の状況 【第2報】

2019年に入り、全国的に麻しん患者が急増し、現在関西地域での増加が顕著です。和歌山市においても7Wまでに3件届出があり、さらに、今週（10W）において下記の2件の届出がありましたので、お知らせします。

■ **70歳代 男性** 居住地：市外  
病型：修飾麻しん（検査診断例）  
症状：発疹（3/1～）・結膜充血  
発病日：3月1日  
診断日：3月4日（PCR検査診断）  
接種歴：不明  
推定感染地域：大阪府内

■ **0～4歳 男性**  
病型：麻しん（検査診断例）  
症状：発熱（2/28～）・発疹（3/3～）・鼻汁  
発病日：2月28日  
診断日：3月4日（PCR検査診断）  
接種歴：1回  
推定感染地域：大阪府内

【全国の状況2019年 第1週～8週：速報値】 全国：258  
大阪府：94 三重県：50 愛知県：25 東京都：19 神奈川：9 京都府：8  
和歌山県：7

今後も広域的な地域において麻しん患者が発生し、医療機関を受診する可能性があります。今後の発生動向と、発熱や発疹を呈する患者が受診した際は旅行歴や予防接種歴の確認や院内感染対策などに、ご留意いただきますようお願いいたします。

なお、「麻しん」と臨床診断した場合は直ちに情報提供いただき、行政検査のための検体採取にご協力をお願いいたします。

### 連絡先

平日：和歌山市保健所 健康危機管理班 TEL(073)488-5109  
夜間・休日：和歌山市役所 警備室 TEL(073)432-0001